

## 持続可能な発展へ、観光の役割を議論 世界的建築家の安藤忠雄氏が基調講演

今年10月24日から27日までの4日間にわたり、大阪・南港北のインテックス大阪とその周辺で開催される、ツーリズム EXPO ジャパン (TEJ) 2019 大阪・関西「主催」日本観光振興協会 (JATA)・日本旅行業協会 (JATA)・日本政府観光局 (JNTO) では、「持続可能な発展の為に、今こそ観光の役割を果たす」を全体テーマにフォーラム&セミナーが開催されます。

今年10月24日から27日までの4日間にわたり、大阪・南港北のインテックス大阪とその周辺で開催される、ツーリズム EXPO ジャパン (TEJ) 2019 大阪・関西「主催」日本観光振興協会 (JATA)・日本旅行業協会 (JATA)・日本政府観光局 (JNTO) では、「持続可能な発展の為に、今こそ観光の役割を果たす」を全体テーマにフォーラム&セミナーが開催されます。

### 安藤氏が「心に残る旅」を語る

今年のフォーラム&セミナーでは、世界的な建築家として知られる安藤忠雄氏が「心に残る旅」をテーマに基調講演を行う予定です。

大阪生まれの安藤氏は独学で建築を学び、1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。日本建築学会賞を受賞した「住吉の長屋」(大阪市住吉区)を皮切りに内外で様々な賞を受賞しており、ジョン・F・ケネディセンター芸術金賞、フランス芸術文化勲章、イタリアの星勲章など、その活躍は海外でも高く評価されています。「光の教会」(大阪府茨木市)や「地中美術館」(香川県直島町)といっ



基調講演に登壇する大阪生まれの安藤忠雄氏 [撮影:林景澤]



大阪・関西のエンターテインメントを象徴する宝塚歌劇 (C)宝塚歌劇団

た代表作も持つ安藤氏が、初めて東京を離れて開催される、TEJ 2019 大阪・関西のフォーラム&セミナーの基調講演に登壇し、その独自の視点から「心に残る旅」を語るようになります。

### 宝塚歌劇団からの登壇も

さらに、テーマ別シンポジウムでは、「デジタルマーケティング」「海外旅行」に加えて「エンターテインメント」も新たなテ

ーマとして設定されており、宝塚歌劇団など大阪・関西の「夢」を象徴する関係者もパネリストとして登場することになっています。

エンターテインメントと観光のコラボレーションによって、地域の活性化に貢献している内外の実践者が、地域の持続可能な成長や観光の持続的な発展にどのように寄与できるかを共有しつつ、様々な課題について議論するシンポジウムは、世界に向けて「大阪・関西」の魅力もアピールするものとして注目されます。

シンポジウムの登録は7月16日から開始する予定です。

### 第3回観光大臣会合

#### 「世界のツーリズムの今」を発信

UNWTOとの共催で「人と文化による地域活性化」をテーマに開催される第3回TEJ観光大臣会合には、世界各国からの観光大臣や国際観光団体の代表などが集結。それぞれの国や地域における事例を発表し、議論を深めます。

今年、6月に日本で初めて大阪で開催された20カ国地域 (G20) 首脳会合に合わせた関係閣僚会合のうち、G20観光大臣会合も10月25日と26日の両日、北海道・倶知安町で開かれる予定です。第3回TEJ観光大臣会合との相乗効果により、観光先進国を目指す日本の大阪・関西と北海道から「世界のツーリズムの今」が発信されることが期待されています。